

会員の皆様からいただいたコメント一覧

★：選定チーム

★B. 災害復興架け橋隊

- ・被災地のために何が出来るかを自発的に考え、多くの行動を行ったことを評価した。
- ・近年九州北部においてもこれまで他人事、報道でしか見なかった災害が身近で起こるようになってきました。被災にあわれた地域に赴き活動を行うことで、精神的にも力になったと思います。
- ・思っても、なかなかできないものです。今の若い学生は大したもんです。
- ・ある問題や課題について自発的に考えられるようになった、と気づいた点は大変よかったのではないかと考えます。指示待ちの学生が多い中、自分達の考えをまとめ、相手に伝えるようにする手段を考えられるのは活動の成果以外にも大きなものを得ている気がします。
- ・活動内容と地域への貢献を評価する。今後は他大学やその組織との連携等を行うことで発展していくことに期待したい。
- ・ニュース報道が全てではないことに気づかれ、それを工夫を凝らして普及された点
- ・現地での活動及び復興・活性化を目指した活動で、大変評価できる。
- ・主体的に捉え、課題を発見し、解決へ向けて活動に取り組んだ様子が見える。
- ・学食メニューに現地産物を活用するなどのアイデアが素晴らしい。
- ・活動目的が明確であり、経験したことを学内外のイベントで発信する取り組みを複数回実施され、「参加者の意識が変わった」と成長したところが明確に書かれていたため評価しました。
- ・災害復興支援を通じて地域とつながろうという視点は素晴らしい。
- ・直接、被災者の役に立っていると思う。(体力も使ってる) 特産物を販売するなど、間接的な貢献もできている。(朝倉市のアピールなど) 様々な角度から、しっかり朝倉市の方に貢献していると思う。学生・地域・産業界と連携しての活動や、メディア等にも取り上げられており、地域復興に貢献していると感じた。
- ・現地でのボランティア活動、特産物を使って被災地の現状を伝える活動等多くの人を巻き込み共有している点がすばらしいと思いました。
- ・現地での活動を行うだけでなく、自分たちが学んだことや感じたことを学園祭や物産展等で伝えることにより、幅広い支援活動を行っていることが素晴らしいです。
- ・がれきの撤去等の災害ボランティアの範囲にとらわれず、被災地の特産物の販促活動等、多角的な視点から支援に取り組んでおり地域への貢献度が高いと考える。
- ・現地での直接的な支援だけでなく、物産展などにて学んだことなどを他の方へ伝えようとしている点が評価できます。
- ・活動の目的が、被災地のため自分達に何が出来るかを自発的に考えるようになり、ボランティアなど直接的な支援と物産展などの間接的な支援を行なうことで、福岡県と被災地の架け橋になるという点。
- ・災害が増加傾向にある今日において、Bチームの活動はニーズが増えていくと思われる。また、現地でのボランティア活動だけではなく、物産展の開催や被災地食材の利用などの工夫が見られた。

★C. 工場見学したいけんチーム 2019

- ・活動を行った結果、地元企業への関心が高まったことは今後の就職活動にプラスになると思う。
- ・産学官連携のもと次世代を担う子供たちが地場産業に接する機会ができたということで、将来的に地元定着にも結び付くことが期待できる良い取組と思います。
- ・大学内のイベントのように、学生や教職員だけで行っただけではなく、企業とともに進めていくことの難しさを実感したことで、大きく成長したのではないかと、と思います。
- ・活動が活発であることを評価する。今後は古賀市以外の地域を巻き込み、また他大学や他の組織との

- 連携を通じた発展・成長に期待したい。
- ・ 目的達成のため参加企業とよく連携して十分な準備を行った点。
 - ・ 地元自治体、産業界との連携した持続可能な活動であることが評価できる。
 - ・ 次世代を担う小中学生と社会をつなぐ役割を大学生が担うことで、小中学生にとって社会を身近に捉えることができたのではないか。
 - ・ 振り返りもしっかりされており、今後の発展が期待できる。
 - ・ 小学生を対象としたイベントの企画だけでなく、学生自らも地元企業を知り、課題解決の改善策を提案するなど産学連携の中でも能動的な活動であり、古賀市やマスコミ、子どもの保護者など多くの社会人を巻き込み実施しているため、評価しました。
 - ・ 工場見学に加え、インダストリアル・エンジニアリングの手法を用いている点がおもしろい。
 - ・ 小学生にとって、自分達の住んでいる地域で、普段関わることのない社会と接する機会があるのは、良い事だと思う。小学生と企業の間に入ってコースを企画・発案することは自分達も勉強できるし、社会貢献につながると思う。協力企業も複数あり、交渉に苦労したと思う。また、動員数も多いため、地元の産業を知ってもらい良い活動と感じた。
 - ・ 小中学生に馴染みのない地元工場を見学することで、地域の製造業に関心を持ってもらう取り組みを計画的に進めておられ、すばらしいと思いました。
 - ・ 子どもたちに古賀市の企業を知ってもらうこと、企業の課題解決への取組みは古賀市への貢献度が高いと思いました。
 - ・ 地域の未来を担う子どもたちを大学生の力だけでなく、企業や行政も巻き込んで育成している点が評価できる。今後、ニーズ調査を詳細に行うと良いのではないか。
 - ・ 産学官連携の良い取り組みだと思いました、小中学生にとって、地元企業のことを知る機会は少ないと思いますので、貴重な機会を提供されていることが評価できます。
 - ・ 子どもたちが当該地域の事業者についての理解を深め、将来的に就職先の候補になってほしいと期待を込めている内容であること。
 - ・ 地元への誇りを感じるとともに、地元の企業の課題解決も念頭に入れており、地域貢献につながると思われる。

★E. 九州産業大学 ライフセービング同好会

- ・ 安全な海水浴場を作る「縁の下の力持ち」として素晴らしい活動をされている。
- ・ 夏場になると毎年水難事故の報道が必ずと言っていいほどあります。尊い人命救助に繋がる活動、取組大変でしょうがこれからもメンバーの皆様もお怪我など無いようどうぞ頑張ってください。
- ・ 救助活動だけでなく、溺れないための教育や、環境を整える活動を行っていることは、大変重要な活動だと思います。また、ライフセービング活動を通して協力することの大切さを学んだことは大きいと思います。
- ・ 活動自体は評価に値するが、活動内容が限定的であり、今後の発展に対しての期待感をあまり感じなかった。
- ・ 灼熱の中、50日以上長丁場をよく耐え抜かれましたね。
- ・ 地元海水浴場の安全を守るという高い意識で活動していることを高く評価する。
- ・ 活動者も多く、チームワークやそれぞれの役割の認識などにより責任感等の涵養に繋がっていると評価する。
- ・ 継続した活動を期待したい。
- ・ 自分たちのできることで貢献しようという発想が良く、約2ヶ月間、海水浴場で地域のためにライフセービングのボランティア支援に加え、勉強会や、大会出場など技能向上にも取り組んでいるため評価しました。
- ・ 海水浴場を活動フィールドにしている点は珍しく、水難事故の防止の取り組みもよい。
- ・ 環境問題と地域貢献という2つの点から活動できている。ライフセービングの技術・能力向上、仲間同士の結束も出来ていると思う。51日間と長期にわたりパトロールや清掃ボランティアに30名以上

も参加したことは高く評価できる。

- ・人命救助の勉強会やライフセービングの競技会に参加されるなど入念な準備をされ、救助活動を実践したことはすばらしいと思いました。救助活動以外でも、地域の方と連携して魅力的な海水浴場をつくる取り組みが充実していけばさらにすばらしい取り組みになると感じました。
- ・多くの人が海水浴を楽しめるための安心安全の取組みを継続的に行っているのが素晴らしいです。
- ・人命救助のみならず、人命救助の講習会の実施等、学生の経験や知識を活かした素晴らしい取り組みであると考えます。
- ・海水浴場での事故は、毎年ニュースになるものなので、パトロール活動は地域にとってありがたいものだと思います。また、ビーチクリーン活動や海洋生物についての教育活動など、海に関する活動を幅広く実施している点が高く評価できます。
- ・ボランティアで魅力的な海水浴場づくりのために、地域の方々と連携して「縁の下の力持ち」的な活動を行なうという精神。
- ・海での事故を未然に防ぐため、また、海辺の環境保全のための活動を通して、仲間を信じる・協働することの重要性を知り、成長につながると思われる。また、ライフセービング協議会への出場など、同様と思われる。

★G. システムマネジメント学科 PBL 福岡県警察プロジェクト

- ・県警を連携し、高度な研究がなされている。
- ・地域活動の域を越え、研究、論文の域に達しているような感があります。児童、老人の事故が増加している今般、データを基に交通安全対策に色々なところで役に立つことを願います。
- ・不幸な交通事故が減るといいですね。幼稚園、小学校訪問など活動の場を広げてほしいものです。
- ・事故を未然に防ぐ手段を検討するにあたり、科学的に分析することで、経験値でしかわからなかったような原因が判明することや、危険を予測できるようになるのは大変有益だと考えます。
- ・県警等の連携している点や活動となる地域が広域であることを評価する。今後は活動内容がさらに広がることに期待したい。
- ・現実的な目的に対し、科学的アプローチで説得力を強化した点。
- ・地域の安全を守るための貴重な研究活動だと評価する。
- ・今回は授業又は正課外活動としての活動であったと思われるが、主体的に取組みしっかりと成長した成果が見える。
- ・交通事故が減少することを期待したい。
- ・情報技術と警察の知見を活用して 交通安全の地域課題を解決しようとしている点が興味深い。
- ・活動目的、活動内容が具体的で興味深いものでした。
- ・検証に基づくより具体的で説得力のある提案により、今後の歩行者事故の減少に貢献できる活動だと思います。
- ・大学の専門性を活かした素晴らしい取り組みである。全国的に交通事故で多くの命が失われている中で、特定の地域にとどまらず、社会全体にとって意義のある取り組みであると考えます。
- ・社会的にニーズがある取り組みだと思いますので、歩行者事故の件数を減少させられるよう継続して取り組んでいただきたいです。今後は、地域と連携できると、より良い取り組みになると思います。
- ・情報技術と警察の知見を用いるというユニークな発想で取り組んでいる。歩行者事故に注目し、交通安全シミュレータを開発することで、社会貢献が可能と思われる。

★H. WAN

- ・地方の魅力を継続的に発信し続けていることを評価した。歴史ある活動でこれまでのデータや実績の蓄積のもと活躍されていることと思います。活動の地域を広めながら、ネットワークを拡大され一大プロジェクトとなること、また今後も継続した取組を行われることを期待いたします。
- ・活動が活発であり、内容も多岐にわたっている点を評価する。今後もこのまま発展し続けることを期待したい。

- ・これまでの活動実績を高く評価した。また、新しいことへ挑戦する姿勢がすばらしい
- ・大学の垣根を越えた多様なメンバーによる幅広い地域での活動であることを評価する。
- ・組織の基盤も強固なものとなっており、継続した活動を期待したい。
- ・例年、エントリーされているため、前年との違いや改善点などを示してもらい、新たな取組みの成果を見たい。
- ・地方創生を目的に、福岡県内外 10 ヶ所以上での活動実績があり、ラジオなどで能動的に情報発信にも努めているため評価しました。
- ・長年活動を継続され多くの地域とつながっているので実績や活動範囲も広く申し分ない。
- ・広範囲で様々な活動が行われていて、素晴らしいと思う。今後さらに学生向けのみならず、一般向けの活動も期待できる。
- ・これまで何度も優秀賞を受賞されておられるように、長年積み上げた実績や経験を引き継いで活動されているのだと思いました。
- ・SNS やラジオ等を通じての発信力やイベントの企画力が高く、多くの人に地方を知ってもらえる取組みだと思いました。
- ・活動エリアが福岡にとどまらず、九州、中国、関東圏に及んでいることから地域に与える影響も大きいと考える。また、物理的な活動に加えて SNS 等を駆使し、手法にとられない活動に取り組んでいる点も評価できる。設立 17 年目とのことから、新規活動の開拓と継続して実施する活動のバランスが重要になると考える。
- ・自分たちでやりたいことを企画し、多くの地域や企業を巻き込み実施している点が高く評価できます。今後の留学生を絡めたプロジェクトにも期待します。
- ・活動の幅が広く、また支援対象先も多く実績も豊富で、常に新しいコンテンツの企画・運営を考えており、地域の魅力発見に大きく貢献しているところ。
- ・チャレンジしたいと思う姿勢を阻むものをなくすという考えから、地方創生に注力するというおもしろい取り組みである。今後、全国に幅広く展開できる内容になると思う。

★J. シスマネ新宮町プロジェクト

- ・2020 年度より小学校でのプログラミング教育が必須となり、ICT を活用した実証事業が求められると思うため。また、授業で学んだことを活かし、小学生に工夫して教育している点も評価した。
- ・プログラミング教育が必修化されるに伴い小学校高学年を対象に体験をさせる取組によって、この分野に興味を抱くきっかけになればと思います。いかに児童にわかりやすく興味を持っていただけるものになるか、今後も企画等頑張っていたきたいと思います。
- ・小学生の ICT での学びを通して、自分達に何が不足しているのか、それを補うになどうしたらよいかと考えられており、新しい何かを手に入れようとする自主性を育めたことは大きいと考える。
- ・活動内容と地域への貢献度を評価する。今後は他の地域等に広がっていくことを期待したい。
- ・大学での学修成果を小学生に還元させるという発想。
- ・今後益々進展する ICT を活用した教育について、子ども達をはじめ教員や教育委員会にとって重要な取組みであると評価する。
- ・大学と教育委員会との事業への参加であったと思われるため、今後学生主体の活動として継続を期待したい。
- ・日常の講義で学んでいること(プログラミング)を、必修化となり今後学んでいく立場にある地域の小学生に対してアウトプットしているため評価しました。一方で、小学生対象の企画であるが、小学生との関わりが少ないように感じたため、今後活動を広げていただきたいと思います。
- ・ICT を用いた教育支援の視点はよいし、今後中学校や高校などでも広範囲な教育現場で必要になる。
- ・小学生を対象とした ICT 教育を、大学での学びを活かしたプログラムを展開されておられ、すばらしいと思いました。
- ・大学で学んでいることを活かして、小学校での授業活動を行っており、小学生の学びに大きく貢献していると思いました。

- ・教育現場からもプログラミングを教える教員の育成が課題に挙がる中、大学の専門性を活かした素晴らしい取り組みであると考えます。今後も継続的な活動を期待したい。
- ・プログラミングが2020年から必修化されるにあたり、非常にニーズのある活動ではないかと思えます。また、自分たちの大学での学びを地域に活かしている点が高く評価できます。
- ・新しい取り組みであり、小学生が興味を持ちやすいテーマで、プログラミング的思考を育てるおもしろさがあった。

★K. 日本経済大学 動く観光案内所

- ・コアメンバーを中心に行政、企業との連携を推進している点を評価した。
- ・アジアの玄関口として、また国際学会を多く開催する福岡、歴史の町のイメージが強く観光客や研究者が集う地域で、案内や様々な対応を行うことで福岡のイメージアップに、また学生さん方のコミュニケーション能力のスキルアップにも繋がる良い取組と思えます。
- ・福岡市における外国人入国者は(2017年)約300万人になるそうです。観光資源を通しての国際交流は福岡市及びその周辺地域にとってはとても有意義なことだと思います。
- ・福岡はアジアの玄関口といわれる割には外国人観光客に対するサービスが不足していると考えられている。学生の視点で課題を見つけ、実際にひとつでも解決できれば、地域への大きな貢献となると思われる。今後に期待している。
- ・活発に活動している点、多くの人々を対象としている点を評価する。今後は自分自身の成長について、もう少し具体的に表現できるようになることを期待したい。
- ・自治体及び多数の企業とよく連携して、目的を達成したこと。
- ・海外からの観光客が増加した福岡都市圏にとって重要な取組みであると評価する。
- ・特に地方では言葉の問題が大きいと思われる中、外国人留学生の協力を得た活動を評価する。
- ・複数の地域・自治体と連携し、観光支援を通じて、外国人観光客とのコミュニケーションを図り、活動しているため評価しました。
- ・福岡市や太宰府市などの教育連携を踏まえ、観光分野の地域課題の解決に大学の専門性や経験を活かして行政や企業とも連携し取り組んでいる
- ・地域と外国人に貢献し、社会・企業を巻き込んで、益々発展できる活動ではないかと思う。観光という活動している学生の興味のある観光の手助けをするという活動なので、楽しみながらできているのではないかと思う。今後さらに福岡の良さ、住みやすさを伝えていってほしい。
- ・観光モニターツアーや地域観光への提言等の活動の様子が分かる内容があればさらに理解が深まったと思えます。
- ・観光客への対応や観光活性化に向けた提言など、幅広く活動しており、貢献度が高いと思いました。
- ・2020年度はオリンピックも開催されるため、今年度の活動で得た気づきや課題を活かした活動を期待したい。福岡は観光地として成長している地域であるが、行政では追いついていない側面もあると思われるので期待できる。
- ・産学官連携による良い取り組みであると思えます。観光客にとって、ボランティアで道案内をしていただけるとは非常に心強いと思えます。
- ・メンバーがインバウンド観光客へ道案内や質問対応することにより、自らのスキルアップに成功した点と、観光におけるニーズや価値観を習得したうえで将来の就職の参考となったこと。

★L. フレンズ国際ワークキャンプ九州委員会 (FIWC九州) フィリピンキャンプ

- ・共同生活、共同活動はなかなかできるものではないと思う。異文化交流を通して、発展途上国のインフラ整備等に携わる活動大変だと思えます。九州の山岳地帯においても過疎化や秘境と呼ばれる地域においてはインフラ等もかなり厳しい地域もありますので、このような場所にも着目いただければと思います。
- ・そういう地域での問題は衛生面の問題が一番大きいのでしょうか。特に「水」に関しては日本人の感覚、

想像をはるかに超える「貴重」なものだと思います。

- ・単なる生活援助のボランティアではなく、現地の方とともに自立のための援助を考えられるのは、その地域における継続的な支援及び発展のために大変重要な課題だと思われる。今後も継続して活躍してもらいたい。
- ・海外を対象とした活動であること、また活動を通じて自分自身の成長につながっていることなどについて評価する。今後も活動を引続き継続してほしい。
- ・海外において、言葉と文化の壁を克服し、一定の成果を取めたこと。
- ・国際的な活動で評価したいが、本コンテストの求める地域とは違うのではないか。
- ・地元福岡での活動を紹介してほしい。
- ・複数回現地を訪問・滞在し、現地の方との生活を通じて、交流・支援を実施しているため評価しました。
- ・活動自体は国際的で素晴らしいが地域活動大賞の応募趣旨とは少しずれているのでは。
- ・海外に1か月使った滞在し、体力的にも精神的にも最もハードな活動ながら、学生自身の成長や、支援している村の発展にもつながると思われるので、今後も続けて行ってほしい。
- ・NGOとして長年にわたり活動されておられること、フィリピン現地の方々と信頼関係を築き継続的な支援をされている点がすばらしいと思いました。
- ・一方的にただ支援を行うのではなく、現地の方が今後も自立して生活できるために、言葉や文化が異なる環境で市や人々を巻き込んで活動を行っているのが素晴らしいです。
- ・活動地域が海外ということもあり、言葉の壁や期間が有限であること等、様々な制約がある中での素晴らしい取り組みであると考えます。
- ・なぜフィリピンで活動をされているのかが疑問でした。また、活動を通して学んだことなどを、日本で他の人へ伝えられる場などはあれば、より良い取り組みになるのではないかと思います。
- ・地域の活性化のためにはそこに住む人々が立ち上がることが重要との考えのもと、生活水準の向上や自立促進を目指している。海外での活動であるため、海外特有の苦労もあったと思うが、活動を通して成長が見られたようである。

A

- ・今後、医療や福祉の現場では、ますます人材が必要となり、コミュニケーション能力の向上も求められてくると思う。但し、書類の内容がやや雑であり、もう少し具体的に記入してほしい。
- ・将来医療人として活動するための奉仕、福祉の精神を養うための活動大変良いものと思います。放送や司会等以外にも医療に関する活動を加えるなどするともっと幅ができるのではないのでしょうか。
- ・少人数で何か「地域に貢献できないか」という一生懸命さが伝わってきました。
- ・活動が活発であることが評価する。今後は他の近隣地域を巻き込みながら活動の幅が広がることを期待したい。
- ・近隣地域に密着した活動である所は評価できる。
- ・具体的な活動や地域の方々との交流の様子などが見えない所が残念。
- ・将来の職業を意識した活動目的があり、継続した活動を期待したい。
- ・放送ボランティアに加えて何かもう少し大学の専門性を活かした取り組みが欲しい。
- ・活動の内容・役割（放送、司会）が明確である。地元の方々と交流を深め、直接、役に立っていると思う。自分たちの目指す放送業界や司会業の技術・意識の向上につながっていると思う。社会貢献と

自己実現が両方達成できると感じた。

- ・入学式をはじめ、文化祭、体育祭等での司会進行やNHK アナウンスコンテスト等の活動実績は充実している反面、活動の目的にある医療人として奉仕、福祉の精神を養うという点での活動がやや少なく感じました。
- ・地域から、様々なイベントの担い手不足や孤立問題（孤食・孤独死等）の声が挙がっている中で非常に意義のある活動であると考えます。ただし、子どもたちのメンタルケアや感染症対策、本来の利用目的を超えたたまり場とならないよう注意する必要があります。
- ・病院へ来られる方への放送は良い着目点だと思いましたが、具体的な内容がわかりにくかったです。また、イベントの手伝いではなく、自分たち主催のイベント等の開催を検討してみても良いかと思いました。

D

- ・メンバーがほぼ1年生であり、今後継続して活動されることを期待する。
- ・姪浜に居を構える一人として姪浜の活性化大変うれしく思います。姪浜には商店街のほか旧街道沿い等にも神社をはじめ歴史的なものもたくさんあるようです。これらも含めた「まち歩きマップ」大変でしょうが作成されたらいかがでしょうか。新規の取組ということでこれからも継続した活動を期待いたします。
- ・商店街の活性化はどの地域でも取り組みが行われています。その「一助」となればという思いがあるのでしょうか。継続して取り組んでほしいものです。
- ・活動を通じてどのような点が、自分の成長につながったのかがいまいち伝わってこなかった。
- ・大学1年生が主体的に活動をはじめたことを非常に評価する。
- ・徐々に活動が軌道に乗り、地域との関係が深まり、活動が充実していく様が見える。
- ・今後の活動の広がりや地域への貢献を期待する。
- ・商店街の活性化についての取り組みに独自性や工夫がほしい。
- ・大学祭が終わり、活動成果が発表できる時期であれば、もっと活動の良さが伝わったのではないかと思います。
- ・新規の団体とのことで、今後の中長期的な取り組みに期待したい。11月中旬の学園祭を集大成とするとのことであるため、そこでの成果を踏まえて、是非来年度もエントリーしてほしい。なお、動機としてなぜ特定の商店街を対象としているのか理由を伺いたい。
- ・今年度発足した団体ですので、目に見える成果は無いかもしれませんが、信頼関係構築のために1年生だけで初めての土地へ訪問を重ねている点など、高く評価できます。商店街の活性化に向けて、継続して取り組んでいただきたいです。
- ・自ら飛び込んで、商店街の活性化に少しでも貢献できるよう努めるという姿勢が好感をもてる。

F

- ・良い活動をされていると思う。もう少し具体的な内容を記入してほしい。
- ・姪浜に居を構える一人として姪浜の活性化大変うれしく思います。商店街絡みのイベントの企画、実施ということですが、どのようなイベントを行われたか記載いただくとより内容が分かったかなと思います。
- ・商店街の活性化はどの地域でも取り組みが行われています。その「一助」となればという思いがあるのでしょうか。継続して取り組んでほしいものです。
- ・活動を通じてどのような点が、自分の成長につながったのかがいまいち伝わってこなかった。
- ・学生の主体的な取組であることを評価する。
- ・具体的な活動やアイデアが見えないところが残念。
- ・今後も継続して、成果を発表頂きたい。

- ・商店街の活性化についての取り組みに独自性や工夫がほしい。
- ・商店街のイベントへの参加から、企画の提案、実行など具体的なプランが出てくればさらによい活動になると思います。
- ・地域のイベントに運営として参加して様々な気づきがあったことと推察する。なお、企画説明について不足を感じる点やなぜ特定の商店街を対象としているのか理由を伺いたい。
- ・地域と連携し、イベントを実施している点は評価できますが、イベントの具体的な内容や実績がわかりにくかったです。
- ・自ら飛び込んで、商店街の活性化に少しでも貢献できるよう努めるという姿勢が好感をもてる。

I

- ・毎月実施することを評価した。
- ・就活生と社会人の交流を通し、お互いに研鑽されキャリアアップにつながる良い取組と思います。これをきっかけに地元定着が進めば良いとも感じます。
- ・活動が活発であることは評価する。今後は活動の内容に幅を持たせていくことを期待したい。
- ・学生と社会時の交流機会の設定により、学生のキャリア構想や社会人の振り返り等の効果が期待されることを評価する。
- ・具体的な活動内容や成果を示して欲しい。
- ・学生が主体的に活動している所を評価したい。
- ・地域でのキャリア支援を若者目線でやっている点は素晴らしい。
- ・広範囲で様々な活動が行われていて、素晴らしいと思う。今後さらに学生向けのみならず、一般向けの活動も期待できる。
- ・多様なOB・OGと学生や社会人が交流する場を提供するご苦労に敬意を表します。
- ・申込書にもあるとおり、主な活動が学生の就職支援やキャリア形成であり、今後、地場企業との繋がり等を通じた地域活動に期待したい。大学等が実施している類似した企画と違いを生み出せると良いのではないか。
- ・現代には様々な働き方がありますので、卒業後の選択肢は企業への就職だけではないということを大学生に意識させるきっかけとなる良い取り組みであると思います。
- ・学生と企業が接点をもてる場の提供を実践しており、また地域のコミュニケーションの場としても機能しており、地域に大きく貢献していると思われる。
- ・キャリアについて考えることで、学生及び社会人が人生を振り返る機会となるだろう。
- ・なぜフィリピンで活動をされているのかが疑問でした。また、活動を通して学んだことなどを、日本で他の人へ伝えられる場などはあれば、より良い取り組みになるのではないかと思います。
- ・地域の活性化のためにはそこに住む人々が立ち上がることが重要との考えのもと、生活水準の向上や自立促進を目指している。海外での活動であるため、海外特有の苦勞もあったと思うが、活動を通して成長が見られたようである。

M

- ・自主的に毎週活動されており、今後も継続してほしい。
- ・学生、社会人を問わず挨拶は基本と思います。また金曜日の朝の清掃も勉強、バイト等で大変な中継続して行う中で地域の方々との繋がりがより一層深くなると思います。単純な活動のように見えて、大切な行動と思いますので継続して輪を広げながらやっていただければと感じます。
- ・今、自分から挨拶をする人が少ないですね。一日の始まりは「おはようございます」で気持ちよく過

ごしたいものです。継続をよろしくお願いいたします。

- ・誰もができることだが、誰もがやりたがらないことを、率先して継続的に行う、ということは並大抵のことではない。できれば、長期休みの間も継続して続けてもらえる体制づくりや、地域の方と一緒にを行う活動についても検討できれば、と思われる。
- ・活発に活動していることは評価する。今後は活動内容や地域への広がりを期待したい。
- ・学生が主体的に地域でのコミュニティづくりの基本と思われる挨拶や清掃活動へ取り組んでいることを評価したい。
- ・地域の方との交流の様子や地域からの評価など活動の様子を知りたい。
- ・今後も継続して活動し、地域活性化等へも取り組んでいただきたい。
- ・申請書はシンプルですが身近でできることに継続して取り組んでいるため評価しました。
- ・定期的に活動されていることは評価できるが、地域清掃に加えて何か大学生らしい活動目標があったほうが良いのでは
- ・大変分かりやすい活動で、直接地域の方の役に立っていると思う。継続しているのも素晴らしい。今後、ごみを減らす活動により、大学のイメージアップにつながることで、地域が明るくなることにつながると思う。
- ・2017年から継続して清掃活動されていることがすばらしいと思いました。
- ・毎週早朝に活動することは容易でないと推察するが、地域に根差した素晴らしい活動であると考え。ただし、類似の活動は多く、独自性を出すことができるとさらに良いのではないか。
- ・ごみ拾いを長期間継続して実施している点は高く評価できます。今後は、地域と連携し、ごみを減らすための取り組み等への展開を期待します。